

2019年7月16日

株式会社リクルートキャリア

8割の企業が中途採用で長期休暇に関する情報を提供 取得実績など実態開示の有無で採用充足に大きな開き

平均取得実績は3～5日間が多勢

－ 企業の人事担当者アンケート調査結果 －

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林 大三）は、中途採用を実施する企業の人事担当者へアンケート調査を行い、830人から回答を得ました。このたび長期休暇に関する応募者への情報提供と、中途採用状況について考察いたしましたので、結果をご報告いたします。なお、本調査における「長期休暇」は「有給休暇のみならず、暦も含めた連続した休暇」と定義し、質問をしております。

調査結果トピックス

- 8割の企業が、募集・選考段階において長期休暇に関する情報を求職者に提供。
- 企業が最も多く提供している情報は、夏季休暇・特別休暇などの「休暇の種類（67.2%）」。
- 情報提供をしている企業は61.1%が中途内定者数が計画以上であるのに対し、情報提供をしていない企業は43.1%と、18.0ポイントの差。
- 中途内定者の充足状況によって提供に大きく差がある情報は、会社の「長期休暇の取得風土（13.2ポイント差）」「長期休暇の取得実績（11.6ポイント差）」。
- 「募集部署」の取得実績や、社員の体験談といった情報も、7ポイント以上の差。
- 企業の長期休暇の平均取得実績は、情報提供をしている・いない企業ともに「3～5日間」が4割と多勢。

リクナビNEXT編集長 藤井薫の解説コメント

「しっかり・気兼ねなく」。長期休暇の実績と風土の開示が、中途採用力に直結

「私達の会社では、長期休暇は『しっかり・気兼ねなく』取得できています」。人事担当者への調査結果からは、長期休暇の取得実績と取得風土をリアルに開示する企業が、中途採用活動において優位な効果を実感していることがわかりました。

転職活動者が本当は面接で聞きたいけれど聞きづらい、「制度を超えた会社・職場の風土」。そのリアルな情報を、企業側からどこまで積極的に開示できるか？ それこそ、仕事と生活の高次の両立、メリハリある働き方を望む個人の、入社後活躍・定着へのカギになってゆくと思われま



リクナビNEXT編集長
藤井 薫(ふじい・かおる)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ
TEL：03-3211-7117 MAIL：kouho@waku-2.com

調査結果1 長期休暇に関する情報提供と中途採用状況

8割の企業が長期休暇に関する情報を提供 情報提供して「いる」「いない」で、中途採用状況に隔たり

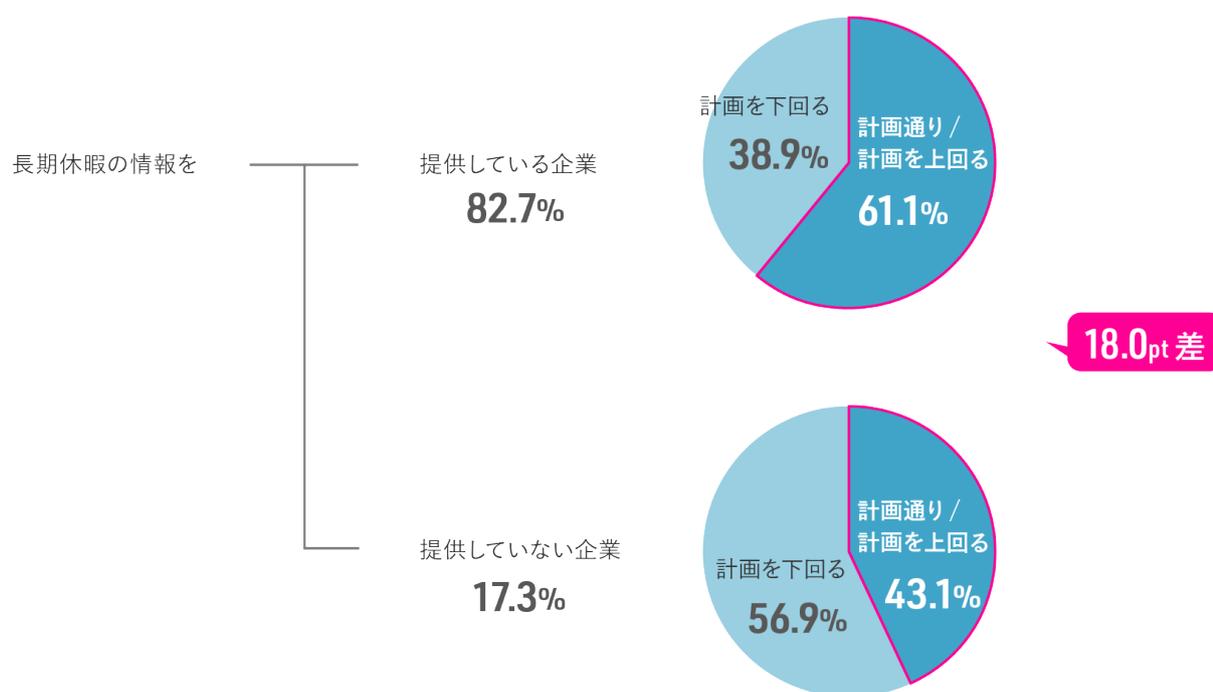
中途採用の募集・選考段階において、長期休暇に関する情報を提供をしているか否かを聞いたところ、何らかの情報を提供している企業は82.7%という結果でした。

情報提供をして「いる」「いない」ごとに、中途内定者の充足状況を見たところ、情報提供をして「いる」企業は「計画通り/計画を上回る」割合が61.1%であるのに対し、情報提供をして「いない」企業は43.1%。その差は18.0ポイントと、大きな差がありました。

Q 中途内定者の充足状況は？

長期休暇の情報を提供して「いる」「いない」による比較 (単一回答 n=830)

※中途内定者の充足状況=2018年度下半期の選考合格者数
※情報提供のタイミングは、採用活動の募集・選考段階と定義



調査結果 2 長期休暇に関する提供情報の種類

最も提供されているのは「休暇の種類」

「風土」「実績」など実態に基づく情報は開示状況に差

長期休暇に関してどのような情報を提供しているかを聞いたところ、最も多くの企業が提供している情報は、夏季休暇・特別休暇などの「休暇の種類（67.2%）」となりました。

中途内定者の充足状況ごとに提供している情報を見たところ、最も差があったのは「会社の長期休暇の取得風土」でした。「計画通り/計画を上回る」企業は41.6%、「計画を下回る」企業は28.4%と、13.2ポイントの開きがあります。次に差があったのは「会社の長期休暇の取得実績」で、11.6ポイント差（計画通り/計画を上回る：46.6%、計画を下回る：35.0%）となり、こちらも10ポイント以上の開きがありました。

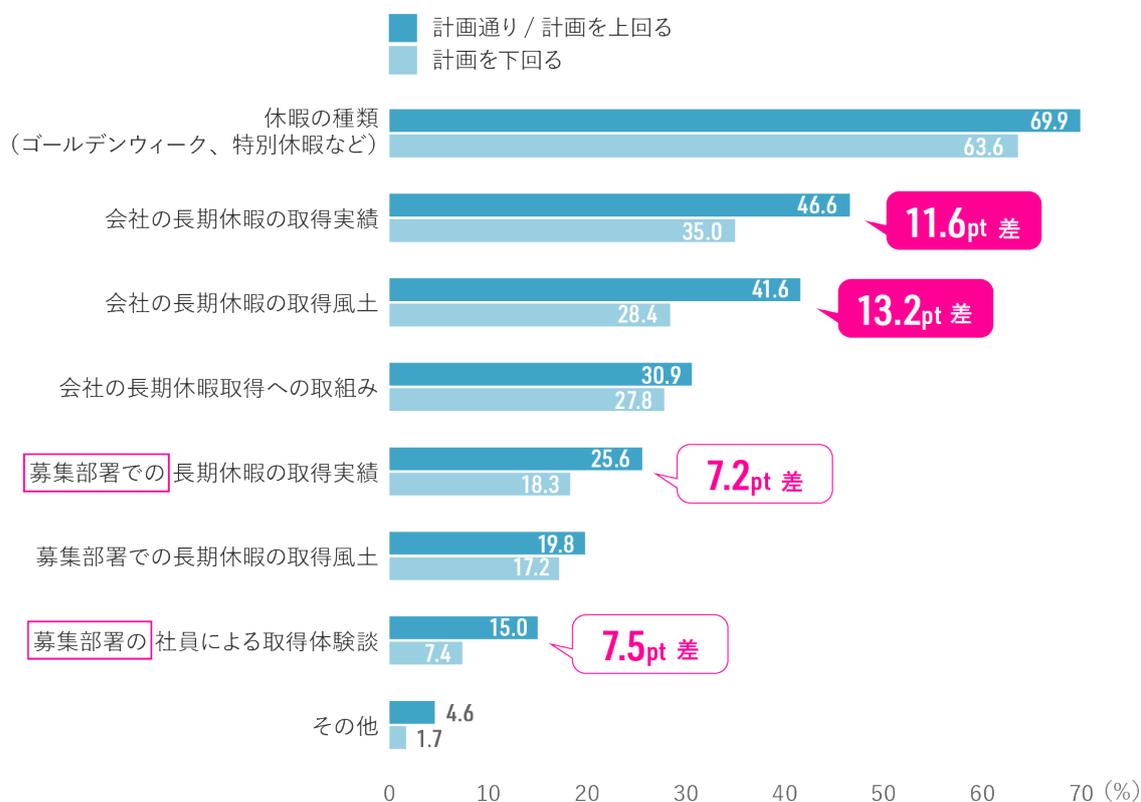
また、割合は多くないものの、「募集部署での長期休暇の取得実績」や「募集部署の社員による取得体験談」といった募集部署に関するリアルな情報も、7ポイント以上の差がありました。

Q 長期休暇に関してどのような情報を提供していますか？

中途内定者の充足状況での比較（複数回答 n=830）

※情報提供のタイミングは、採用活動の募集・選考段階と定義

※中途内定者の充足状況=2018年度下半期の選考合格者数



調査結果3 長期休暇の平均取得実績

「3～5日間」が4割を占め、多勢に

自社での長期休暇の平均取得実績を聞いたところ、長期休暇に関する情報提供をして「いる」・「いない」企業ともに「3～5日間」の回答が4割ずつを占め、最多の回答でした。

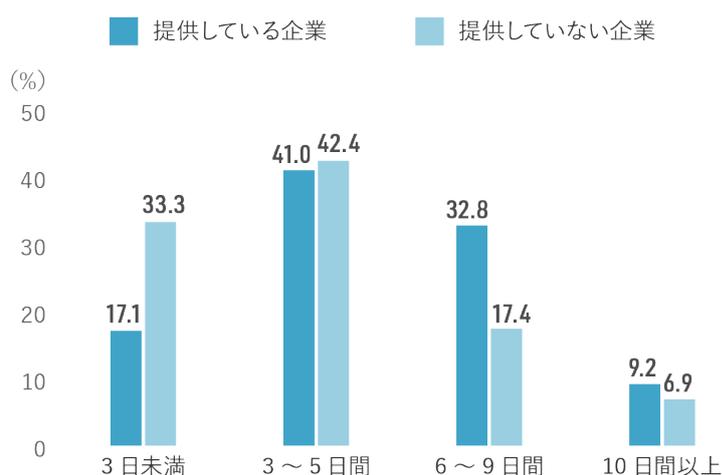
しかし、2番目に割合が多い取得日数には違いがあり、情報提供をしている企業は「6～9日間（32.8%）」、情報提供をしていない企業は「3日未満（33.3%）」となりました。情報提供をしていない企業の方が取得日数が少ない傾向が見てとれます。

一方で、情報を提供していない企業のうち24.3%は「6～9日間（17.4%）」「10日間以上（6.9%）」であり、情報提供をするか否かは取得期間の長さによらない結果となりました。

Q 自社の長期休暇の平均取得日数はどの位ですか？

長期休暇の情報を提供して「いる」「いない」による比較（単一回答 n=830）

※情報提供のタイミングは、採用活動の募集・選考段階と定義



調査概要

実施期間 | 2019年3月19日（火）～2019年3月25日（月）

調査対象 | 中途採用実施企業の人事担当者

回答数 | 830人

調査方式 | インターネット調査（調査協力：株式会社マクロミル）

回答者属性

（人）

	全体	1～99人	100～299人	300～999人	1000～4999人	5000人以上
全体	830	167	168	178	171	146
IT・通信	171	40	33	35	37	26
メーカー	159	26	37	33	35	28
金融・商社	77	5	14	15	19	24
流通・小売・外食	73	11	11	12	19	20
建設・不動産	54	19	10	10	6	9
その他サービス	198	45	45	49	34	25
その他業界	98	21	18	24	21	14

調査結果の注意点

%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、単一回答の合計値が100%に一致しない場合があります。

差分の算出には小数点第2位を四捨五入する以前の数値を用いており、表示されている%で差分を算出した際と数値が一致しない場合があります。

リクナビNEXTについて

株式会社リクルートキャリアが運営する、
社会人のための転職情報サイト。



求人情報の掲載を中心に、転職フェアの開催、
一人ひとりの強みがわかる「グッドポイント診断」、
転職成功ノウハウなどのコンテンツも展開しています。

リクナビNEXT：<https://next.rikunabi.com/>